

## 議 事 録

|   |   |      |                         |
|---|---|------|-------------------------|
| 会議名   | 2019年度定時常任幹事会   |      |                         |
| No.   |   | 文責   | 根本 学                    |
| 開催日時  | 2019年6月22日(日) 14:00~14:40   | 開催場所 | 東京学芸大学構内<br>第2むさしのホール2階 |
| 出席者<br>【敬称略】  | 1期:横山和子 2期:榎本奎介 7期:丸山勝彦 12期:小川忠夫 15期:荒井耕一郎、鳴海多恵子 16期:川上純二 18期:岸田れい子、関俊夫、中谷和夫、柳本婁美 20期:川田紀雄 23期:石井健介 24期:柳谷一郎 25期:神田薫、小林稔、宮下真美、米倉由布子 27期:安藤裕一、富士森みつ 30期:根本学  |      |                         |
| 会議の目的   | 決議事項 第1号議案 第9期(2018年4月1日~2019年3月31日)計算書類承認の件<br>第2号議案 第10期(2019年4月1日~2020年3月31日)予算書類承認の件<br>報告事項 第9期(2018年4月1日~2019年3月31日)事業内容、第10期(2019年4月1日~2020年3月31日)事業計画報告の件<br>その他 第10期(2019年4月1日~2020年3月31日)活動予定について |      |                         |
| 内容  |   |      |                         |
| <p>定刻に小川常任幹事会議長により2019年度定時常任幹事会の開催が宣言され、事務局より常任幹事111名のうち出席者21名、委任状提出者46名、計67名の議決権行使により、この常任幹事会が成立していることが報告された。続いて議事録作成を根本副理事長が担当することが承認された。</p> <p>【決議事項】</p> <p>■第1号議案 第9期(2018年4月1日~2019年3月31日)計算書類承認の件<br/>       関副理事長より、添付資料④「収支計算書」、⑤「正味財産増減計算書」、⑥「貸借対照表」に沿って大要以下のとおり説明がなされた。</p> <p>(1) 同窓会費収入が予算160万円に対し158万円に留まったのは未払いではなく卒業生の減員によるもの。<br/>       (2) 懇親会参加費収入は出席者が想定を下回ったため予算21万円に対し11万円強となった。<br/>       (3) 寄付金収入は70周年記念誌頒布に伴う寄付を想定して120万円の予算を設定したが、記念誌は当期中に発行されなかった。会報同封の払込票・各期の同期会やゴルフコンペ出席者からの寄付、65周年記念DVDの頒布に伴う寄付等で45万円強の実績があった。<br/>       (4) 事業費支出のわかたけ会寄付金支払・卒業記念品費はほぼ予算どおり執行した。70周年記念事業寄付は先のとおり記念誌が発行されなかったため執行しなかった。<br/>       (5) 懇親会費用は参加費収入との差額分を補填した。<br/>       (6) ホームページ改修費は当期改修を行わなかったため執行しなかった。<br/>       (7) 会報制作費は従来、請求と支払が翌年度の4月に行われていたが、印刷会社請求書を3月中に発行するよう要請し、発行と費用処理が正常化された。編集上の事情により再印刷を行ったので決算額が予算を上回った。第6号の送付先数は3318先となり、第1号の1616先から増加しているが、約10,000名とみられる同窓生の1/3程度にとどまっている。<br/>       (8) 事務局運営費の内訳は、役員改選に伴う登記費用、3月15日に開催された全国国立大学附属学校全国同窓会設立総会に出席した4名の参加費、郵便費、法人都税などである。</p> |   |      |                         |

(9) 貸借対照表の貯蔵品は 65 周年記念 DVD (1,000 セット制作) の残存価値で 138 セット分を指す。以上の報告をもとに宮下監事より監査報告があり、計算書類は適正であり法令及び定款に従い、同窓会の状況を正しく示している旨が報告され、議長が本議案の賛否を議場に諮ったところ、全会一致で承認された。

■第 2 号議案 第 10 期 (2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日) 予算書類承認の件

関副理事長より、添付資料⑦収支予算書に沿って大要以下のとおり説明がなされた。

- (1) 70 周年記念誌は本年 7 月頃に発行の予定であり、会報等寄付金収入は前年度同額の 120 万円とした。
- (2) 懇親会参加費収入は参加者を 40 名と想定し 12 万円とした。
- (3) わかたけ会寄付金支払は前年度同額の 50 万円とした。
- (4) ホームページ改修費は、改修内容が確定していないが、前年度同額の 15 万円とした。
- (5) 会報制作費は、小学校同窓会に協力を要請して送付先増加が増加することを想定し、従来の 1 号あたり 70 万円から 90 万円に増額した。
- (6) 事務局運営費は、今年度は登記費用が発生しないので前年度の 12 万円から 10 万円に減額した。

以上の説明の後、議長が本議案の賛否を議場に諮ったところ、全会一致で承認された。

【報告事項】

■第 9 期事業内容、第 10 期事業計画報告の件

関副理事長より、第 9 期事業内容について添付資料⑧「2018 年度活動報告」に沿って報告がなされた。

続いて荒井理事長より、第 10 期事業計画について添付資料⑨「第 10 期事業計画」に沿って報告がなされた。

以上をもって本常任幹事会における報告および全議案の審議を終了したので、議長は 14 時 40 分閉会を宣言した。

上記議事の経過の要領およびその結果を明確にするために、本議事録を作成した。

以上